

# 海の博物館の市立化について

教育委員会生涯学習課 ☎(25)1268 海の博物館 ☎(32)6006

## 経緯とこれから

海の博物館は、昭和46年に鳥羽一丁目で開催し、平成4年に現在の浦村町へ移転しました。これまで数多くの海に関係する貴重な民俗資料を収集し、保管・展示をするほか、海女文化や海の環境保全などを広く紹介する博物館、社会教育施設として活動しています。

市は、その博物館を運営する公益財団法人東海水産科学協会から土地建物施設や貴重な資料を引き継ぎ、10月3日から「鳥羽市立海の博物館」として新たにスタートします。

今後、社会教育施設として、鳥羽の海にまつわる歴史や文化など有形無形の財産を市民のみなさんや観光客のかたに紹介し、知的好奇心を満たしたり、海に関するさまざまな体験を提供して活用を図っていきます。



## 海の博物館の特徴、オンリーワン要素

### 豊富な文化財

海女漁などの漁撈用具を中心とした国指定重要有形民俗文化財を6,879点所有しており、その数は日本一です。そのほか、実物・記録資料など十数万点の資料を有しています。海との関わりが深く、海の文化を大切にしていた鳥羽にとって後世にも伝えていくべき重要な資料です。



木造船の収蔵庫

建物としても魅力に溢れた博物館です。



赤い扉もアート作品の一つ

### 修学旅行や遠足の受入れ

県内外から修学旅行や遠足などの教育旅行の受け入れを積極的に行っています。海のことを学ぶことができる博物館としてはもちろん、海の博物館ならではの豊富な体験メニューをそろえていることが強みといえます。また、海岸が近いため、博物館見学とフィールドワークを同時に実施できることが教育旅行の受け入れ施設として選ばれる理由の一つです。

### 建物の魅力

平成4年に建設された建物で、現在、東京大学名誉教授である内藤廣さんが設計しました。これまで建築物としての機能・デザインなどが高く評価され、日本建築学会賞をはじめ数々の賞を受賞しています。環境に配慮した機能と洗練されたデザインで、



# 鳥羽市立海の博物館の 取り組みの方向性

## 市民や観光客に 愛される博物館

市立博物館として、多くの市民のみなさんや観光客のかが訪れるような社会教育施設としての利用はもちろんに、ぎわいづくりの拠点となるような活用を図っていきます。

## 施設の特性を活かした さまざまな活用

博物館としての基本的な開館業務を行いながらも、施設の特性を活かしたさまざまな切り口で活用を図り、海の博物館が本来持つ魅力や新たな可能性を創出していきます。

## 海女文化の拠点施設

今年3月に「鳥羽・志摩の海女漁の技術」が国指定重要無形民俗文化財の指定を受けました。鳥羽を代表する海女文化をこれからも守り、伝えていくため、海女文化の情報を発信するなど拠点施設を  
目指していきます。



## 『10月から海びらき』 ～イベントや企画のお知らせ～

「10月から海びらき」と題して、海の博物館でさまざまな海にまつわるイベントや企画展を開催します。また、今後は食のイベントや漁網を使用した漁網アート（来年2月～）などを予定しています。くわしくは、広報とばなどでお知らせします。

### 竹あかりと月あかり night

とき 11月4日(土)、5日(日)

※両日とも午後5時～9時 午後5時以降は入館無料

内容 竹を使って中にロウソクを入れる「竹あかり」を海の博物館に設置し、幻想的な雰囲気演出します。竹あかりのプロとして伊勢志摩サミットでも監修を務めたカナエリア canaarea の川淵皓平さんに制作・演出などをしていただきます。その他、飲食や音楽などを予定しています。

その他 10月7日・8日の鳥羽クラフト展やイベント当日などで竹あかりづくりのワークショップを実施しますので、ぜひみなさんも参加してください。みなさんが作った竹あかりをイベントで展示することもできます。



参考：他の地区で開催された竹あかりのイベント

### 海女サミット 2017 in 鳥羽

全国の海女さんが一堂に会する海女サミットを開催します。記念講演や海女さん同士の交流を行います。

とき 10月27日(金)・28日(土)

午前9時45分～正午

内容 記念講演や海女さんの交流

※27日(金)はタラサ志摩会場(13:30～)



### 国指定重要有形民俗文化財の企画展

期間 11月10日(金)～4月8日(日)

鳥羽の漁村で使われていた資料を展示します。

海の博物館に所蔵する国指定重要有形民俗文化財を多くのかたがたに周知するため、特別展を開催します。



シビツキ（マグロを突くもりの先）

市民のみなさんが海の博物館を訪れ、海の文化に触れてもらえるように「鳥羽市民 海の博物館無料招待券」を発行します。ぜひ来館してください。

キリトリ線 ✂

## 鳥羽市民 海の博物館無料招待券

有効期間 平成29年10月3日(火)～11月30日(木)

〔大人(高校生以上) 人〕〔小人(小・中学生) 人〕〔幼児(3歳以上) 人〕

- ・事前に利用人数を記入し、本券を海の博物館で受け付けに渡してください。
- ・開館時間は午前9時～午後5時(3月～11月の間)です。入館は閉館30分前までとなります。
- ・鳥羽市在住、在勤、在学のかたが対象となりますので、証明するものを持参してください。(代表者のかたに提示をお願いする場合があります)
- ・本券1枚につき合計5人まで利用できます。